

令和4年5月9日

組合員・利用者みなさまへ

北大阪農業協同組合
代表理事組合長 木下昭男

当組合における新型コロナウイルス感染者の発生について

令和4年5月9日（月）、当組合の南支店に勤務する職員1名が、新型コロナウイルスPCR検査を受け陽性であることが判明いたしました。

当組合は、組合員・利用者の皆様と職員等の安全を最優先に考え、濃厚接触者の可能性について調査を行った結果、ご利用者等への健康被害につながる濃厚接触の疑いは無いとの見解に至りました。

当該店舗では、全職員について抗原検査を実施し陰性を確認するなど、お客様と職員等の安全確保を図ったうえで業務を継続しております。

当組合は今後も引き続き、全役職員にマスクの着用、飛沫防止策を講じるなど感染防止に努めてまいります。ご利用のお客様には、ご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上